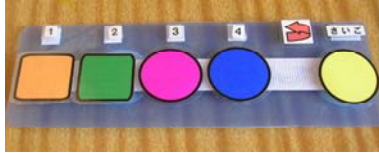


教材教具名 順番食べ支援

教科 (給食)

教材教具写真




順番表



カラー台紙シート

教材教具の概略 (ねらいと使い方) ※ 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等

- 1 ねらい
給食時の一品類張り食いをせずに、少しずついろいろな料理（主食、主菜、副菜）を食べる。
- 2 発達段階など
色と形のマッチングができる。
- 3 使い方
 - ①給食のはじめに、トレイの各皿の下に色の違うカラー台紙シート敷く。
(注：食器で隠れないように。)
 - ②本人の納得のもと食べる順番を決める。
 - ③順番表に、トレイで使ったカラー台紙シートと同じ色のミニ版を、決めた順番に1, 2, 3, , と貼り付ける。なお、デザートなどは「さいご」の列に貼る。
 - ④順番表とマッチングしながら、1の皿から食べ、一口食べたらずを置いたりして、スプーンに持ち替えたりして、次の2の皿を食べ、次ぎに3の皿、4の皿と進み、もどるマーク  で、また1の皿から食べるを繰り返す。
 - ⑤途中で食べてしまったら、その皿の下の台紙シートは、本人がはずし教師に渡す。
 - ⑥教師は、手順表の順番をつめ新しい順番にシフトしなおす。
 - ⑦繰り返す皿の食品を食べてしまったら、お楽しみの「さいご」のデザートなどを食べる。

児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等 (次に利用する方のために)

これをするまでは、類張り掻き込み食いをしていたが、ひと皿ごとに箸やスプーンを置くこともあり類張る量は減った。三角食べが主なねらいではないが、三角食べもできている。
口に入れた物をよく噛んで食べることは、まだ課題が残る。
以前と比べてとても良くなったわけではないが、類張る量がすくなったことで、多少味わって食べているようである。
また、副次的効果として、多少嫌いなものも、順番表の順番があるので食べているようである。